

交換留学ガイド

2017



2015 年度第 1 回広島スタディツアー

1 県立広島大学について

■大学の長

県立広島大学は、広島県の公立大学で、特色ある3つのキャンパスに4学部と1大学院研究科、1専攻科があり、約2,600人の学生が学んでいます。確かな“教育力”と質の高い“研究力”を備え、中四国・九州屈指の公立大学です。

また、広島県には、原爆ドームと厳島神社という2つの世界遺産があり、留学生の皆さんは、本学に留学しながら、日本のさまざまな平和・文化・歴史について学ぶことができます。

現在は、70人の留学生が在籍しており、交換留学生は、毎学期受け入れています。これまで、本学で日本の学問と文化を学んだ優秀な留学生を、数多く世界に輩出してきました。皆さんとも、これから交換留学の交流ができることを期待しています。

学 部			大学院	
広島 キャンパス	人間文化学部	国際文化学科		人間文化学専攻
		健康科学学科		
	経営情報学部	経営学科		情報マネジメント専攻
		経営情報学科		
庄原 キャンパス	生命環境学部	生命科学学科	総合学術研究科	生命システム科学専攻
		環境科学学科		
三原 キャンパス	保健福祉学部	看護学科		保健福祉学専攻
		理学療法学科		
		作業療法学科		
		コミュニケーション障害学科		
		人間福祉学科		

■授業内容

それぞれの学部で特色ある授業を行っています。なかでも人間文化学部国際文化学科では、厳島神社のある宮島について、歴史・文学・芸能といった多様な視点から学ぶことができる「宮島学」（国際文化学科の授業科目「地域文化論（宮島学）」）を開講しています。県立広島大学で、広島ならではの授業を受講してみませんか？

なお、各学部学科・専攻の授業内容の詳細は、大学HP掲載のコースカタログから確認してください。

【コースカタログ】<http://www.syllabus-web.pu-hiroshima.ac.jp/php/index.php>

【参考：過去の交換留学生の履修科目（人間文化学部国際文化学科）】

授業区分	授業科目の名称
全学共通教育科目	地域の理解
外国語	日本語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
比較文化	対象言語学 比較文化論 地域文化論（宮島学）
コミュニケーション	日本語コミュニケーション
学科専門科目	東アジア地域史論 東アジア社会文化論 東アジア文化史論 東アジア文学論 書道・書写

■その他学内施設

- 図書館
書籍の貸出や、視聴覚資料の視聴ができます。
- 情報処理演習室
パソコンを自由に使用することができます。
また、大学が配付する学内共通アカウントで、メールなどさまざまなサービスが受けられます。



2 交換留学生として学ぶには

■申請資格

1. 各学部・専攻科が提示する日本語能力を満たしていること。
2. 交換留学期間中に協定校に在籍していること。
3. 留学に要する経費の支弁能力があること。
4. 心身ともに健康で留学に支障がないこと。

■申請方法

個人での申込みは受付けていません。在籍大学を通じて必要書類を提出してください。

また、健康科学科、保健福祉学部と大学院への留学を希望する場合は、本学担当者まで事前に相談してください。



	書類	注意事項
必要書類① ※は本学所定の様式です。	1. 外国人学生（交換留学生等）入学願（※）	申請者本人が日本語または英語で記入してください。
	2. 学習目的及び学習計画（1200文字程度・様式自由）	留学の目的及び学習計画書を日本語または英語で書いてください。
	3. 推薦書	担当教員が日本語又は英語で書いてください。
	4. 成績証明書	在籍大学が発行した直近のものであること。
	5. 在学証明書	在籍大学が発行した直近のものであること。
	6. 日本語能力を証明するもの	希望学部・専攻科の要件（受入要項参照）を満たしていることを証明する書類（日本語能力試験の結果など）を提出してください。
	7. 健康診断書（英語または日本語）（※）	医療機関で、日本語又は英語で記入してもらってください。
	8. パスポートの写し	既に取得している場合のみ。 申請中の場合は、取得予定日をお知らせください。
	9. 証明写真（4cm×3cm）4枚	書類には貼り付けしないでください。
必要書類②	1. （広島キャンパスに留学希望の場合のみ） 広島市留学生会館の申請書	必要書類①を受理した後に、書類又はデータを送付します。
	2. 在留資格認定証明書交付申請書	

■来日前後のスケジュール

		2017年度前期（春学期）から留学する場合	2017年度後期（秋学期）から留学する場合
来日前	必要書類①提出締切	2016年11月30日	2017年5月31日
	必要書類②提出締切	2017年1月13日	2017年6月30日
	受入可否の結果通知	2017年1月下旬	2017年6月下旬
	在留資格認定証明書の送付	2017年2月下旬	2017年7月下旬
	在外公館へのビザ申請（申請者本人が行う）	在留資格認定証明書の到着次第	在留資格認定証明書の到着次第
来日後	来日	2017年3月30日頃	2017年9月中旬
	オリエンテーション	2017年4月初旬	2017年9月中旬
	授業開始	2017年4月初旬	2017年9月中旬
	履修登録期間	授業開始後1週間以内	授業開始後1週間以内
	試験	2017年7月下旬～8月上旬	2018年2月上旬
	休暇	【夏季】2017年8月上旬～2017年9月中旬	【冬季】2017年12月下旬～2018年1月下旬 【春季】2018年2月下旬～2018年3月31日
	帰国	留学期間によって異なります。 【半年間】2017年9月中旬 【1年間】2018年3月下旬	留学期間によって異なります。 【半年間】2018年3月下旬 【1年間】2018年9月中旬

留学生の皆さんが充実した留学生活を送ることができるよう、本学ではさまざまな支援を行っています。

■奨学金

「県立広島大学交換留学生等奨学金」を月額3万円支給します。(返還不要)
ただし、他の団体等から3万円を超える奨学金を受給する場合や、修学状況が著しく不良な場合は支給できません。

■宿舎

○広島キャンパス

広島市留学生会館(月額26,000円)への入居申請を斡旋しています。この会館は、広島市内の教育機関に在籍する留学生を対象としており、入居のためには選考に合格する必要があります。もしも選考に漏れた場合には、会館と民間宿舎の家賃差額分を補助します。

○庄原キャンパス・三原キャンパス

民間宿舎へ入居する場合は、家賃差額補助を行います。(家賃月額26,000円)

- ・庄原キャンパス 月額約26,000円
- ・三原キャンパス 月額約26,000円

■空港出迎えサービス

広島空港到着の航空便に限り、出迎えを行います。

■学生生活に関する支援

本学では、学修面でのことから日常生活に至るまで、誰かに気軽に相談できる環境が整備されています。

○チューター制度

学生それぞれに学生生活についての個別指導等を行うチューター(指導教員)を配置しています。

○バディ制度

バディは、新入留学生が日本での生活に早く慣れるようサポートする日本人学生のことです。同世代なので何でも気軽に相談することができます。

また来日直後は、バディが広島を案内し、役所で必要な手続きを手伝います。

■県内文化施設優待カード

日本や広島の文化への理解を深めてもらうため、県内の74の文化施設の入場料・拝観料が減免(無料または半額)される優待カードを発行しています。

■イベントなどの様子

■広島スタディツアー

県内の様々な場所を白鷺で訪問し、広島「平和・文化・産業・自然」について学ぶことができます。ツアーは3キャンパス合同で行うため、多くの留学生や日本人学生と交流を深めることができます。

◆◆2016年度の訪問先◆◆

第1回	産業	国営備北丘陵公園(庄原市にある国営公園)を訪問。日本の伝統的な染色技法である「型染め」体験や、広い公園内を散策。
6/1	自然	
第2回	文化	竹原町並み保存地区(竹原市)を散策し、古き良き日本の町並みを楽しむ。
10/1	産業	アラハタジャムデッキ(竹原市にあるジャム会社)で、フルーツジャム作り体験。
第3回	産業	熊の筆で有名な筆の里工房(熊野町)で、手書き友禅体験。
12/3	文化	大和ミュージアム(呉市)を訪問し、戦艦「大和」を通して、当時の科学技術や呉市の歴史を学ぶ。



■保険

留学期間中の思いもよらない事故や災害に備えるため、在学中に次のような保険に加入します。

○学生教育研究災害傷害保険

学生本人が大学生活中にケガをしてしまった場合等に保障が受けられます。

○学研災付帯賠償責任保険

他人にケガや損害を与えてしまった場合等に保障が受けられます。

○国民健康保険

日本に住居がある方は、必ず国民健康保険に加入し、毎月保険料を支払います。病院で診療を受けた場合、被保険者の負担は診療代の30%となります。

2016年度第1回 広島スタディツアー



バディによる日本の夏体験イベント



2016年度前期留学生歓迎会



2016年度前期留学生送別会



広島県は、東京・京都に並び観光都市として、国内外から多くの観光客が訪れます。

ここでは、みなさんに広島県の魅力を伝えるとともに、広島県で生活していく上で役立つさまざまな情報をお伝えします！

■ 気候と季節

山と海、両方の自然に囲まれた広島県では、四季折々の魅力に触れることができます

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高気温(℃)	9.7	10.6	14	19.7	24.1	27.2	30.8	32.5	29	23.4	17.4	12.3
最低気温(℃)	1.7	2.1	4.8	9.9	14.7	19.4	23.8	24.8	20.8	14.2	8.5	3.7
降水量(mm)	44.6	66.6	123.9	141.7	177.6	247	258.6	110.8	169.5	87.9	68.2	41.2



春と言えばお花見です。平和公園では、毎年多くの人が春の訪れを楽しんでいます。また大型連休中には、フラワーフェスティバルという花の祭典もあります。



梅雨が明けると、花火大会が各所で開催されます。海水浴やキャンプなどさまざまなアクティビティを楽しむことができます。



秋は気候的にも過ごしやすいため、行楽に最適なシーズンです。街中や自然公園など、いたるところで美しい紅葉を見ることが出来ます。



クリスマスの頃から雪が降り始め、県北部ではスキーやスノーボードなどウィンタースポーツを楽しむことができます。

■ 交通

広島市内には広島電鉄という路線距離日本一の路面電車が走っているため、どこに行くにも交通の便が良いです。その他に、バス、JRがあります。

■ 観光名所

【世界遺産】厳島神社、原爆ドーム・平和記念公園
その他、千光寺・千光寺公園（尾道市）。古き良き日本の風景を楽しむことができます。）、帯紙峡（庄原市）、しまなみ海道（本州と四国を結ぶ橋の総称）など

■ 特産品

牡蠣と広島風お好み焼きは、全国的に有名。
もみじ饅頭（広島県の県花・県木のもみじを象った饅頭）
熊野筆（熊野町で作られる日本の伝統工芸品）など

■ 各キャンパスの所在地



- 広島キャンパス…広島駅から市内電車で約30分
- 庄原キャンパス…広島駅から高速バスで約2時間
- 三原キャンパス…三原駅からバスで約15分

■ 先輩交換留学生からの報告

● 県立広島大学の印象

- 図書館がとてもきれいで雰囲気良く、蔵書も多い。
- 日本人学生と同じ講義を受けられるので、交流の機会が多く、たくさんの友達が出来た。
- 講義では発表の機会が多いため、留学前にプレゼンテーションの練習をしてきた方がよい。

● 広島（日本）についての印象

交通の便が良い、信号が多い、トイレがきれい、静か、のんびりとしている

● 平均生活費（月額）

80,000円（内訳） 宿 舎：26,000円
水光熱費：4,000円
食 費：30,000円
その他：20,000円

● 休日や授業の無い日の過ごし方

- 大学の図書館に視聴コーナーがあるので、無料でいろんな日本映画を視聴した。
- 旅行がしたかったので、アルバイトをした。
- 長期休暇は東京や京都に行って、日本独自の文化や雰囲気を体験した。

● 留学中の一番の思い出

- 自分の考えを日本語で話して、相手を納得させることができた時は、とても嬉しかった。
- パティや留学生のみんなでスタディツアーに参加したこと。
- 多くのひととの出会い。他の留学生や日本人学生とたくさんの思い出を作ることができたと思う。

● 留学中、苦労したこと、困ったこと

- 道に迷い、歩行者や警察官にたずねたことがあった。
- 母国で自炊の経験がなかったので、食事の準備が大変だった。
- アルバイトでレジ担当の時、お客さんの注文が聞き取れず、間違えることが多かった。

■ 交換留学生受入担当

けんりつひろしまだいがく
県立広島大学
こくさいこうりゅう
国際交流センター（因幡）

- 住所：〒734-8558 広島市南区宇品 東一丁目1-71
- Tel：082-251-9607
- E-mail：puh-ie-s@pu-hiroshima.ac.jp



けんりつひろしまだいがく
県立広島大学で
ま
待っています！